

力法だと生きているだけ生息地の面に生物多様性に配慮した建設ができる」とを確認した。事業を推し進めるための技術として今後の積極的な活用を狙う。

クト 決

イクルを刷新する方法を考える。富山県では、古民家の再生プログラムにゼロエネルギー化を取り入れるなど、地域課題を解決する多彩なプロジェクトで20件程度のプロジェクトを展開する考えだ。

8日、東京都千代田区のパレスサイド・ビルディングで開いた会見には林代表取締役をはじめ、誠訪社長、日建設計の大松敦社長、奥森清喜取締役常務執行役員が出席し、新会社の活動や狙いを語った。

林代表取締役は「QOが主体になり、企業や地方で先端的な活動をしているリーダーとともにプロジェクトを立ち上げる。オンラインやイベントを通じて幅広い人々と活動のノウハウを蓄積していくから」と語った。

大松社長は「地方に目を向けると自分の生活スケールに近いところで（社会課題解

決のために）やるべき」とな
どが見えてくるのではない
か。当社はどうかといふと
ハーブのデザインが得意だ
が、そりに「ハイユニティーを
つくり上げる力を組み合わ
せ、地方で循環型社会の形成
に貢献したい」と思いを述べ
た。

諏訪社長は、「これまで地域
の人と向き合い、地域の価値
をデザインし、コミュニケーション
をつくる活動をしてきた。
まずは秋田と富山だが、どの
よつな人々と、どのようなコ
ミュニティーをつくるのかに
注目していくほしい」と語っ
た。

する。社長は、相澤卓也欧州地域支配人兼ロンドン支店長兼HANWA EUROPE社長。資本金は50万円。鉄鋼製品を初めとする各種工業製品の輸出入と国内販売などを手掛ける。

設立の目的は、イタリアを中心とした南欧地域での営業の拡大とする。阪和興業グループのユーチャー系商社としての実績を踏まえ、イタリアのユーザーに密着した営業活動に注力し、ヨーロッパ全域での事業発展を狙う。

設計・組み立て・
撤去まで一括提供
一心のアルミブロック
ストラクチャー・レンタル

一心（大阪府東大阪市、北野勘司社長）は、アルミ製「ブロックストラクチャー」〔写真〕のレンタル・設置サービスを開始した。設計提案から現場調査、当日の搬入、組み立て、撤去までを一括で提供する。

同製品は、重さ13kgの軽量ながら耐荷重40tを実現している。人力による持ち運びが容易で、運搬用トラックが進入できないような地盤の悪い場所や大型体育館といった屋内施設での活用が可能になる。さらには、キャスターを使って可動式の足場としても使用できる。

さまざまな形状のパーツを組み上げるため、自由度が高く、ステージ架台や仮設足場、仮設橋など現場の特性に合わせて組み立てられる。障害物があるために足場設置が困難な場所や空中にせり出して作業が必要な現場でも、安全な作業環境を実現する。

9日からレンタル・設置サービスを開始する。問い合わせは、同社・電話072-1870-3350。



スライディングと堀社長

漏水をゼロに近づけるほか、現場組み立て時の作業者による品質のばらつきを抑えた。見付けは樹脂枠が49ミリであるのに對し、アルミニ樹脂の

違いテラス戸（幅3510ミリ×高さ2430ミリ）が46万800円。2023年度の売り上げ目標金額は7億円とす る。